

第60回日本新生児成育医学会・学術集会

●会期

10月23日(金)～10月25日(日)

●会場

◎「アイーナ」いわて県民情報交流センター

(岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1)

◎「マリオス」盛岡地域交流センター

(岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1)

◎ホテルメトロポリタン盛岡

(岩手県盛岡市盛岡駅前通 1-44)

●テーマ

いのち えにし
生命を育み、縁を紡ぐ

●同時開催

第25回日本新生児看護学会学術集会

●申し込み・問い合わせ先

運営事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚
3-5-10 住友成泉小石川ビル7階
株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部

TEL: 03-5940-2614

FAX: 03-3942-6396

e-mail: jsnhd60@sunpla-mcv.com

HP: <http://jsnhd60.umin.jp/index.html>

第3回生死学セミナー

●日時

10月24日(土)11:00～18:00

●会場

A-Z 研修館「舩」

(鹿児島県阿久根市赤瀬川)

●対象

助産師、一般

●内容

生死学とは、誕生に寄り添う助産

師の視点で、死にゆく人や、死にゆく人のそばにいる人をケアする姿勢について学び合い、死を取り巻く課題について考えていく学問です。職場での体験や身近な人の看取り体験などを語りながら、その先に見える自らの死についても考えます。

●プログラム

◎講演「いのちの尊厳に敬意を払う」信友浩一(九州大学名誉教授), 「幸せなお産と母子関係」信友智子(春日助産院院長), 「生まれる／死の瞬間の類似点」菊地栄(出産育児環境研究会代表, 立教大学専任講師)

◎参加者同士のディスカッション

●参加費

9000円(昼食代を含む)

●申し込み・問い合わせ先

ままがある

TEL: 0996-73-3452

e-mail: mamagirl@a-zmakio.jp

第38回日本母体胎児医学会学術集会

●会期

10月29日(木)～30日(金)

●会場

別府国際コンベンションセンター／ピーコンプラザ

(大分県別府市山の手町 12-1)

●テーマ

じつくりと、視る。

●プログラム

◎特別講演「新しい新生児医療とこれからの臨床遺伝学」井原健二(大分大学医学部小児科学講座)

◎シンポジウム①「胎児心拍数モニタリングの現状と未来」

◎シンポジウム②「超音波による胎児・胎盤機能評価の現状, 明日, 未来—ベストなFGR 娩出時期決

定をめざして」

ほか

●参加費

会員1万円, 非会員1万1000円, コメディカル4000円

●問い合わせ先

運営事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町
4-7 麹町パークサイドビル 402 株式会社MA コンベンションコンサルティング

TEL: 03-5275-1191

FAX: 03-5275-1192

e-mail: info@macc.jp

第12回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会

●会期

10月31日(土)～11月1日(日)

●会場

自治医科大学地域医療情報研修センター

(栃木県下野市薬師寺 3311-1)

●テーマ

周産期メンタルヘルスケア—過去・現在・未来

●プログラム(予定)

◎会長講演「論文書き方コツのコツ: まずは“それ”を言ってしまう!—周産期メンタルヘルスケア論文作成を例にして」松原茂樹(自治医科大学産科婦人科学講座教授)

◎教育講演「向精神薬の乳汁移行と母乳育児支援」伊藤直樹(帝京大学医学部附属病院小児科講師, 妊娠と葉情報センター)

◎特別講演①「周産期精神医学の過去・現在・未来」岡野禎治(日本周産期メンタルヘルス学会理事長)

◎特別講演②「母親の愛情深い養育が, 乳幼児の脳の健全な発達に

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

不可欠である一Resilienceを身に着ける」木下勝之(日本産婦人科医会会長)

◎シンポジウム①「周産期メンタルヘルスにおける多職種連携の充実に向けて—各職種からの報告」

◎シンポジウム②「妊娠・産褥期のうつ病に対する職種間連携の役割と問題点」

◎シンポジウム③「多職種の視点からみた出生前診断の周産期メンタルヘルス」

◎シンポジウム④「新生児虐待の発生メカニズムと養育支援—よりよい制度の構築に向けて」

◎参加費

正会員 3000 円、臨時会員 4000 円、学生 1000 円

◎問い合わせ先

日本周産期メンタルヘルス学会事務局

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577 三重大学保健管理センター内

HP: <http://pmh.jp/index.html>

東京性教育研修セミナー

◎日時

11月3日(祝)13:00~17:30

◎会場

日本性教育協会セミナールーム
(東京都文京区小石川2-3-23)

◎テーマ

学校でのLGBTへの新たなとりくみ?—文部科学省通達をうけて当事者と考える

◎対象

性の健康と性教育に関心のある方、教職員、助産師、保健師、学生など

◎定員

30名(要事前申し込み、定員になり次第受付を終了します。受付終

了の場合はホームページでお知らせします)

◎プログラム

◎講義

「文部科学省の通達のポイント」池上千寿子(ぷれいす東京)、「性的マイノリティが直面する困難と教育の課題」渡辺大輔(埼玉大学)、小林りょう子(LGBTの家族と友人をつなぐ会)

◎グループワーク

ほか

◎参加費

1000円(資料代を含む)

◎申し込み方法

氏名、所属を明記のうえ、件名を「11月3日セミナー申し込み」とし、メールでお申し込みください。

◎問い合わせ先

ぷれいす東京 性教育研修セミナー係

TEL: 03-3361-8964

e-mail: office@ptokyo.org

HP: <http://www.ptokyo.org/>

第11回 母乳育児支援研修会

◎日時

11月7日(土)13:00~18:00

11月8日(日)9:00~16:00

◎会場

山形市立病院済生館
(山形県山形市七日町1-3-26)

◎定員

100名(先着順)

◎参加費

会員1万2000円、非会員1万5000円、学生4000円

(8日の昼食代、資料代を含む)

◎申し込み方法

下記ホームページより、申込用紙をダウンロードのうえ、メールまたはFAXでお申し込みください。

◎申し込み締切

10月31日(席に余裕がある場合は、締切後でも受け付けます)

◎問い合わせ先

日本母乳の会事務局

TEL: 03-5318-7383

FAX: 03-5318-7384

e-mail: jimukyoku@bonyu.or.jp

HP: <http://www.bonyu.or.jp>

第1回日本NP学会 学術集会

◎日時

11月14日(土)10:00~16:30

◎会場

大分県立看護科学大学
(大分県大分市廻栖野2944-9)

◎テーマ

診療看護師(NP)は社会を変える

◎プログラム

◎基調講演「なぜ診療看護師(NP)か」草間朋子

◎シンポジウム「診療看護師の活躍が現場に与えた影響」

◎教育講演「実効性のある『チーム医療』をめざして」細田満和子(星槎大学副学長、国際社会学会医療社会学会理事)

ほか

◎参加費

会員4000円、非会員5000円

◎申し込み方法

会員か否か、氏名(ふりがな)、所属を明記のうえ、件名を「第1回日本NP学会学術集会参加申し込み」として、メールまたはFAXでお申し込みください。

◎問い合わせ先

日本NP学会学術集会事務局

e-mail: npmember12@oita-nhs.ac.jp

FAX: 097-586-4347

第31回日本糖尿病・妊娠学会 年次学術集会

●会期

11月20日(金)～21日(土)

●会場

リーガロイヤルホテル東京
(東京都新宿区戸塚町1-104-19)

●プログラム

◎海外招聘講演「The role of the placenta for the fetal phenotype in diabetic pregnancies」Gernot Desoye

◎特別講演①「糖尿病と高血圧—重要臓器に刻印された日本人の記憶」柏原直樹(川崎医科大学)

◎特別講演②「ライフスタイルがゲノム修飾に与えるインパクト—肥満2型糖尿病・胎生期低栄養の新しい捉え方」益崎裕章(琉球大学)

◎助産師集中講座「妊娠中の血糖コントロール 基本の“き”がわかる!!」

ほか

●参加費

医師1万2000円, コメディカル7000円, 学生無料(学生証の提示が必要です)

●問い合わせ先

第31回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会運営事務局
〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本6-4-12 吉川ビル4F 株式会社コンベンション・ラボ内
TEL: 042-707-7275
FAX: 042-707-7276
e-mail: jsdp31@conventionlab.

net

HP: <http://www.dm-net.co.jp/jsdp/>

日本赤十字看護大学 地域連携・フロンティアセンター 平成27年度 フロンティアセミナー

●日時

12月19日(土)13:00～16:00

●会場

日本赤十字看護大学 201 講義室
(東京都渋谷区広尾4-1-3)

●プログラム

◎基調講演「現場で教育に関わる看護職者育成における大学と病院の協働」佐々木幾美(日本赤十字看護大学看護教育学教授)

◎実践報告「急性期病院における『高齢者看護コース』立案上の課題」窪田裕子(日本医科大学武蔵小杉病院認知症看護認定看護師), 「急性期病院における『高齢者看護コース』立案への大学の支援」坂口千鶴(日本赤十字看護大学老年看護学教授)

◎ディスカッション

ほか

●参加費

1000円

●申し込み方法

氏名, 所属を明記し, メールまたはFAXでお申し込みください。

●申し込み締切

12月4日(金)

●問い合わせ先

日本赤十字看護大学 地域連携・

フロンティアセンター

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3

TEL: 03-3409-0875

FAX: 03-3409-0589

e-mail: frontier-seminar@redcross.ac.jp

地域母子保健推進 シンポジウム

●日時

2016年1月28日(木)
10:00～16:30

●会場

青山ダイヤモンドホール
(東京都港区北青山3-6-8)

●テーマ

地域母子保健推進シンポジウム
—妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援にむけて

●定員

300名(先着順)

●参加費

無料

●プログラム・申し込み方法

下記の日本看護協会ホームページをご参照ください

HP: <http://www.nurse.or.jp/nursing/josan/index.html>

●申し込み締切

10月30日(金)まで

●問い合わせ先

日本看護協会健康政策部助産師課
FAX: 03-5778-8478
e-mail: josanshi@nurse.or.jp